事業発展へ情報資源を有効活用

システム特集2021

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、LPガス業界も新常態に対応した顧客対応や営業活動が求められている。これまでにない事業環境を迎え、デジタルトランスフォーメーション（DX）を進める意義は一層増した。業務の生産性と顧客の満足度を高め、発展的な事業継続を目指す必要がある。その実現には基幹システムを周辺のシステムやサービスと連携させ、多様な情報資源を活用することがカギを握る。LPWA（省電力広域）無線に代表されるIoT、AI、クラウドやビッグデータ、テレマティクス、ロボティクスといった技術や多彩なツールを駆使し、自社に最適なシステム環境を構築したい。LPガス事業をサポートする最新のソリューションやデバイスを紹介する。

関連業務

データ管理 一手に

自社センター4ヵ所保有

BCP対策を強化

アイネット

アイネット（本社・横浜市、坂井満社長）は昨年8月、LPガス販売管理システムを刷新し、クラウドサービスで提供する「新プロパネット」として発売した。周辺サービスと連携し、販売から保安管理、請求書の発送代行、決済までワンストップで提供する。国内4カ所に保有する自社データセンターを活用し、災害に強くセキュリティー強度の高い環境で、経営認定を取得するための帳票にかかわる情報を守る。

新プロパネットの基幹システムは「販売・仕入」「保安管理」「経営支援」「問い合わせ」「配送管理」「ソフト連携」などのメニューで構成する。多彩な料金テーブルの作成機能を持ち、特定の器具の使用量に応じた料金設定にも対応する。

保安管理は、認定保安業者の保有する端末でデータを管理しないため、被災時などのBCP対策に力を発揮する。

新プロパネットとして再スタートを切る足固めを終え、今後は機能を拡張して利便性とサービス向上を図る。一昨年から提供するタブレット端末向け検針アプリに続き、保安用タブレット端末向け保安業務アプリを開発中で、今秋のリリースを予定する。

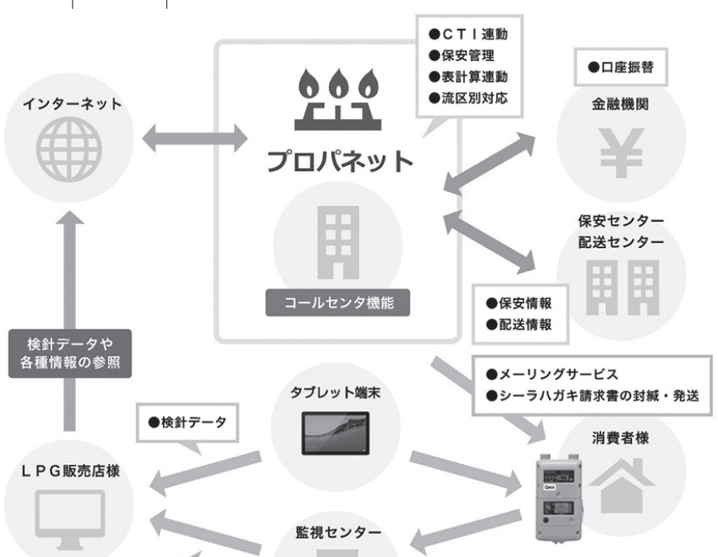
さらに付加価値サービスとして、LPガスの使用量や料金の確認などができる機能の追加を予定する。普及が進むガスメーター向けLPWA無線端末からのデータ収容にも順次対応している。取得したデータはポータルへの反映や配送の予測精度向上に活用する。

新プロパネットは拡張性が高く、アイネットが提供する多彩な周辺サービスと連携できる。請求書の発送代行と連携すればデータセンターから顧客の元へシーラーはがきの請求書を送付できる。

LPガス料金とガス警報器リースのクレジットカード決済に特化した「i－Cardless」とも連携できる。顧客のカード情報を登録すれば、その後はカードを使わずに決済できる。SS向けクレジット決済サービスで積み上げた実績により、手数料率は1・8%からと、一般的なカードより低い手数料で提供する。

現在、札幌、仙台、横浜、名古屋、大阪、広島、福岡の7拠点体制できめ細かいサービスを提供している。4月から横浜にサポートデスクを設ける予定で、専門知識の深いスタッフが全国からの問い合わせに対応する。従来の各拠点からの迅速な出動体制と両輪にユーザーのサポート体制を強化する。

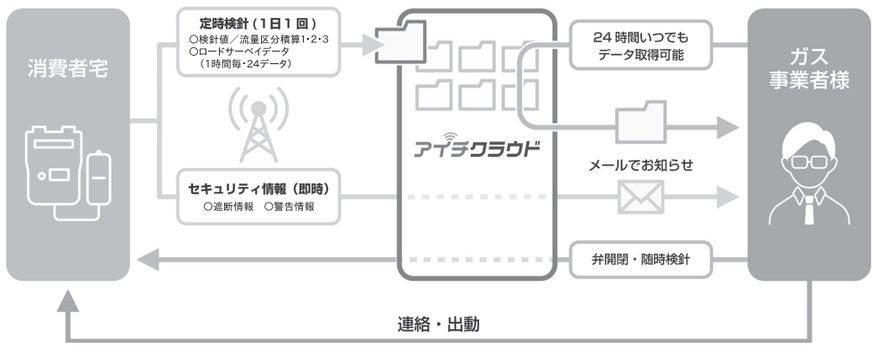
「新プロパネット」のサービスイメージ図



愛知時計電機

データサービス

シンプル・低廉に API機能で自在に操作



「アイチクラウド」のイメージ図

愛知時計電機（本社・名古屋市、星加俊之社長）が2019年11月に「シンプルかつ低廉なデータサービス」としてスタートした「アイチクラウド」は、ガスメーターからの情報を取得・蓄積するためのデータセンターとして機能する。インターネット経由でユーザーにサービスを提供するクラウド方式で、ハードウエアを自社所有する必要がなく、初期費用が小さいのが特徴だ。サービスの導入スピードも速い。

アイチクラウドは、その全機能を外部のコンテンツサービスから操作できる機能を備えている。

その役割を担うのが、API（アプリケーション・プログラミング・インターフェース）と呼ばれる機能だ。従来、アプリケーション間で情報を受け渡しするには、それぞれを一つのシステムとしてつなぐためのプログラムを開発する必要があった。しかしAPI機能を使用することで、ガス会社はまさに専用のIoTプラットフォームを手に入れた状態になる。必要なサービサーへ、自らの意思でそのデータとコントロールを任せることが可能になる。

検針端末は「一体型」と「外付け型」の2種類を用意している。一体型は出荷時にガスメーター（SA25、EA25、EA4、EBA6）と端末が結線されており、端末の配管取り付けが不要で、設置作業の効率化につながる。

外付け型は、自社製のガスメーターから他社製まで幅広く接続が可能。また、端末本体が配管取り付けに適した形状となっており、結束バンドのみで配管に取り付けができる。

さらに、端末の起動やガスメーターと端末の接続確認もマグネットを当てるだけという、たった一つの操作で実施できるため、起動作業にかかる時間も短い。こうして端末の設置・起動をシンプルな手順で実施することが可能になり、業務効率化に大きく貢献する。

新型コロナウイルスの感染拡大によって、LPガス販売の接点活動や業務内容にも新しい生活様式への対応が求められている。従来はあまり考慮することがなかった新しいコミュニケーション手法の確立や業務効率化が大切な経営課題の一つになりつつある。

既存のサービスや組織的枠組みの組み換えが必至となるなか、同社はそれらを効率よく、かつスピーディーに行うためのプラットフォームとしてアイチクラウドのアップデートに取り組んでいく方針だ。

イルキ

場所選ばず販売管理

ニューノーマル時代に即応

コロナ禍によりLPガス事業が強みとしている直接接点が制限される一方、業務でも新型コロナ対策として内勤と外勤をチームに分けて直接接触を避けるなどの対応を迫られている。パソコンでもタブレットでも情報端末があれば利用できるソフトウエア開発に強みを持つイルキ（本社・東京、大堀浩樹社長）はニューノーマル時代に先駆け、場所を選ばずにコミュニケーションサービスから販売管理まで行えるLPガス販売管理システム「EcoStars（エコスターズ）」を提供している。

同社が提供するソフトウエアは、Androidやi Phoneなどのモバイル端末でも基本的に利用できる。そのため客先でも入金確認や在庫管理、工事写真のアップロードなどをオンタイムで行える。従来の検針モバイルに加え、昨年からは保安点検モバイルも提供している。

エコスターズは標準機能として「顧客」「商品」「検針」「売上」「請求」「入金」「調整」「分析」「保安」「配送」などLPガス販売業務に必要な機能すべてを備えたうえ、一画面で分かりやすく使いやすいよう工夫している。

加速的に普及が進むLPWA端末の活用にも対応し、無線端末から送られてきた情報を消費者向け会員ポータルサイト「エコページ」に反映させ、ウェブを用いた「LPガス見える化」サービスを構築している。無線端末から得たデータを活用し、エコページに反映させることで顧客は毎日LPガス使用量や概算料金を確認できる。

さらに、エコページは顧客との直接コミュニケーションが難しい状況下、顧客とのコミュニケーション強化とペーパーレスによる業務効率化を実現する。エコページにガス料金の請求書のPDFファイルを上げ、1カ月に1回、顧客にメールで通知し、顧客が請求確認にログインするのを利用して事業者メッセージなどを確認してもらうことができる。簡単な周知文書を上げることもでき、文書テンプレートも複数用意。電力や通信、リフォームなどの顧客にも対応できるほか、料金表の変更通知や引っ越しの連絡、督促、支払い方法変更など、顧客とのやりとりをエコページへ記録できるため、社内の受け付け・顧客対応管理にも貢献する。

また、電力CIS「EneStars（エネスターズ）」と光インターネット・電話販売管理システム「NetStars（ネットスターズ）」も揃え、LPガス、電力、通信を一元管理できる。クラウドの利用により外部へのLPガス、電力、通信を一元管理できる。拡張性が高く、LPガスをはじめ他事業の請求業務を一本化できるのが特徴だ。

エネスターズは需給管理を除き、電力小売業務に必要な機能を実装している。アンペアごとなどに複数の価格を設定でき、時間帯などと組み合わせた料金プランの作成（低圧・高圧）、通信を

家庭向けシリンダー配送
効率化でDX実現！
AI最適配車サービス

✓ 配送時間の短縮で働き方改革
✓ ベテランと新人のスキル格差解消
✓ LPWA活用でより高度な分析に

無料シミュレーション
どのくらい効率化できる？

NC 日商エレクトロニクス株式会社
お問い合わせ 03-6272-5081
サービスページ https://www.nissho-ele.co.jp/product/aihaisya/
assetmonitoring-sale@nissho-ele.co.jp

労働力不足をカバーする
LPガス業務効率化ソリューション SmartOWL®（スマートオウル）サービス

メーター情報提供サービス（自動検針）
★検針データを毎月ご提供
業務を大幅に改善　※請求書のWEB化も可能です（別料金）
無線ユニット 7,700円（税抜価格7,000円）
サービス利用料 44円/台・月（税抜価格40円）
保安セキュリティデータや日次指針値もご提供

配送業務効率化ソリューション
★4つの特許を使って30%の効率化を達成した
LPWA対応機能をご利用中の配送システムに追加可能！
サービス利用料 10円/LPWA設置数（税抜価格9円）
※ご利用システムへの連携費用は都度お見積り
SmartOWL®サービス以外のLPWA端末でも本ソリューションのご利用は可能

問い合わせ先
株式会社ミツウロコクリエイティブソリューションズ
SmartOWL事業推進室
【TEL】048-637-3151
【E-MAIL】mcs_project@mitsuuroko.co.jp
【URL】https://www.mitsuuroko-creativesolutions.com/